

2級 (V)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
は	な	つ	う	な	ふ	し	た	つ	い	ふ	が	か	ひ	し	き	せ	か	し	は	お	よ	か	せ	が	か	ふ	し	そ	し
か	ら		た	ま	も	り	て	ぐ	き	ろ	い	ど	っ	よ	よ	ん	め	れ	う	れ	ん	ん	い	か	つ	つ	っ	う	っ
			い	つ	と	ご	ま	な	お	か	か	か	か	く	ん	い	い	い	い	い	い	い	い	い	い	い	い	い	い

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	ウ	オ	ア	イ	ア	ウ	エ	イ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
亀	尹	氷	犬	羊	石	口	勺	子	一

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
ケ	ウ	キ	オ	カ	意味

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
危	内	沃	和	妙	流	棒	無	勉	平	書き取り
急	憂	野	衷	計	転	大	縫	励	等	

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
琴	異	普	不	戦	旋	洪	縦	閑	換
		及	朽	慄	律	滞	隊	散	算

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
陶	快	悠	勘	逐	尊	慶	妥	罷	緻
醉	癒	久	弁	次	大	祝	結	免	密

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
恐	清	叱	年	暁
慌	澄	責	貢	天

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
憎	偏	企	据	統
らしい	ら	て	わ	べる

(八) 漢字と送りかな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
紛	的	賓	策	獲	誤
霧	摘	頻	索	穫	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
蜂	甚	両	酸	逝	遮	翻	竜	賜	脅	手	懲	完	挨	懇	昔	営	撤	汚	妊
		雄					卷			際		璧	拶	請	日	巢	回	泥	婦



3級 (V)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	す	ま	さ	ほ	な	う	た	な	く	か	き	ご	は	よ	き	か	り	そ	め	か	し	が	び	ざ	き	よ	せ	ま	ち
だ		ぼ	む	が	え	ら	ず	ぐ		い	け	ら	ん	う	よ	ん	う	う	ん	ん	い	い	よ	ん	し	い	い	や	や
れ		ろ	ら				さ			て	ん	く	そ	け	し	し	て	ぜ	か	か	は	ま	ん	ん	し	よ	お	う	か

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	ウ	エ	ウ	ア	ア	エ	イ	エ	オ	イ	エ	イ	オ
執	撮	閉	紛	墳	噴	漏	廊	浪	掃	燥	相	冗	嬢	静

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
キ	カ	イ	コ	オ
慈	腐	匿	駐	促

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オ	イ	ア	ウ	エ	イ	ア	エ	ウ	エ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	ア	イ	エ	ウ	エ	イ	ア	ア
サ	尸	手	頁	走	門	長	巾	米	羽

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
追	我	諾	績	卑	任	辱	没	連	速

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
輝	怪	凍	平	省
かしい	しま	える	らげ	き

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
無	万	一	小	応	流	清	大	前	一
道	別	笑	異	変	言	廉	胆	途	拳

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
技	得	仕	監	招	誤
儀	特	施	観	衝	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
小	衰	裸	雨	咲	乏	怠	乳	激	穀	境	満	絶	分	結	企	砂	忠	契	基
豆			宿				搾	怒	類	遇	悦	妙	裂	晶	業	丘	告	約	礎

(十) 書き取り (40) 2×20

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
おと	めずら	はこづ	め	めぐ	にぶ	ひた	こづか	なまりいろ	か	とうくつ	れんさい	びちく	はんい	ていしよく	けいそつ	ようきよく	けいしや	てんぼ	きより	こうえん	つうしょう	はくしや	きんきよう	みやくらく	けんじつ	かせん	はんしよく	ゆうが	たいきゆう

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
工要	ア射	イ居	ア丹	オ嘆	イ淡	イ航	工稿	ウ項	工齡	ウ礼	オ麗	イ鑑	オ干	ア甘

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
工腐	ウ境	コ撃	イ鋭	ク鼓

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	ウ	エ	ア	エ	オ	ウ	イ	ウ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウミ	エ士	ア足	イロ	イ心	ウ走	エ至	ア月	イ羽	ウ疔

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
奮	弁	輸	榮	是	末	失	床	主	凶

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
忙しい	築い	透ける	飾ら	交わっ

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
闘	退	材	開	腹	負	沈	心	牛	必

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
等	計	断	装	革	誤
統	警	団	操	格	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
怒	曆	鎖	弾	支	極	乾	本音	奇抜	脱字	雄大	経済	玄関	安眠	悲願	水溶液	在宅	妙	語尾	察知

(十) 書き取り (40) 2×20

5級 (V)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
わ	みつりん	だいきぼ	たんとう	うちわけ	ちぢ	せんでん	はり	くいき	まいばん	ほねみ	さんさく	かんまつ	こきゅう	おぎな	けいご	みと	しおかぜ	ぞんぶん	さが

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
8	6	11	8	12	9	11	1	7	5

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
キ	お	ウ	あ	カ	こ	イ	く	コ	え

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	イ	ア	エ	ウ	ウ	イ	エ	ア

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
捨てる	従う	異なる	供える	危ない

(四) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
優	賃	著	宅	値	善	純	閉	革	縦

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
専	映	除	疑	遺	衆	沿	言	処	論

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
庁	重	奮	粉	券	権	努	勤	飼	視

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	ウ	エ	ア	エ	ウ	イ	ウ	ア

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
カ	エ	ケ	キ	オ
ウ	イ	ア	コ	ク

(八) 熟語作り記号 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
棒	穀物	済	包装	劇	展示	食欲	割	将来	射	郵便	胸	簡潔	推進	蚕	洗	延長	並	枚数	窓

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級 (V)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ほとけ	とくてん	ひさ	たし	かいしゅう	あらわ	た	ごく	ひょうか	せいたい	もう	あ	いま	ふつきゅう	みゃく	ほうこく	べんとう	せっせん	かま	いきお

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
リ	ケ	キ	イ	ヤ	コ	貝	キ	土	力

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
慣れる	喜ぶ	快い	増やす	比べる

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	エ	ア	ウ	イ	ウ	ア	イ	エ

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
16	11	17	8	5	1	12	8	10	7

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
職	留	団	素	独	精	散	過	破	怠

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
住	再	準	率	非	保	経	幹	液	術

(六) 二字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
効	耕	鋤	紀	規	買	飼	版	飯

(十) 同じ読み漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	エ	ウ	エ	ウ	エ	ア	イ	ウ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
イ	シ	オ	サ	ク	ウ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
歴史	限	燃	原因	備	易	伝統	寄	金属	支	銅	雑草	禁止	述	衛星	眼科	厚	綿	感謝	移

(十四) 漢字 (40) 2×20

7級 (V)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
どりよく	おさ	おんがくたい	かにゆう	れいねん	くんれん	しゅくがかい	みうしな	あさ	かがみ	つた	や	あいけん	ようてん	さいりよう	なかま	ちよう	のこ	と	とくだい

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	ア	イ	ア	ウ	イ	ア	ウ	イ

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
おぼ	かんかく	たよ	べんり	お	させつ	かか	かんしん	と	な

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1
散	末	低	功	熱

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ア	イ	ア	イ	イ	ア	イ	イ	ア

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
10	11	5	10	12	4	12	2	5	6

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ			イ			ア			
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
果	未	栄	東	清	泣	満	徳	徒	径

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

7	6	5	4	3	2	1
浴びる	挙げる	養う	改める	固く	欠ける	望む

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	イ	ウ	オ	ア	エ	ウ	オ	イ

(十) 同じく語作り(記号) (20) 2×10

8	7	6	5	4	3	2	1
街	害	貨	課	量	料	候	好

(九) 同じ読み漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
塩	議	松	陸	勇	観	然	続	置	結	副	景	変	卒	博	働	競	録	照	巢

(十一) 漢字 (40) 2×20

(一) つぎの線の漢字の読みがなを  
線の右に書きなさい。

30  
1X30

- 1 すず虫の美しい鳴き声がする。
- 2 夏休みに星について研究した。
- 3 目の前に緑の草原が広がる。
- 4 軽くて歩きやすいくつをさがす。
- 5 あらった皿を戸だなにしまう。
- 6 教科書の文章を音読する。
- 7 早起きして庭の草取りをした。
- 8 みんなの前で自分の考えを発表した。
- 9 ランドセルから筆箱を取り出す。
- 10 新学期の学習目標を立てる。
- 11 湖の近くでキャンプをした。
- 12 一列になって丸木の橋をわたった。
- 13 足をふんばって全力でつなを引く。
- 14 金と銀のおり紙でつるをおる。
- 15 かんたんなかけ算を暗算でする。
- 16 白い雲が羊のむれのように見えた。
- 17 かみの毛を短めに切ってもらった。
- 18 兄の投げたボールを受ける。
- 19 今日の試合は勝てそう。
- 20 去年からピアノ教室に通っている。

10 悲 坂 宿 練 畑

9 美 列 央 第 旅

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに  
書きなさい。○の中に数字を書きなさい。

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

待つ・主役

追い風・時速

鳥小屋・薬局

鼻息・大急ぎ

顔・題名

(三) (一)の中に漢字を書いて、上はんたいの  
いみのことばにしなさい。

せめる (一) 守る

拾う (二) 落とす

とく意 (三) 苦手

よい (四) 悪い

終わる (五) 始まる

(五) つぎの (一) (二) (三) (四) (五) (六) (七) (八) (九) (十) (十一) (十二) (十三) (十四) (十五) (十六) (十七) (十八) (十九) (二十) (二十一) (二十二) (二十三) (二十四) (二十五) (二十六) (二十七) (二十八) (二十九) (三十) (三十一) (三十二) (三十三) (三十四) (三十五) (三十六) (三十七) (三十八) (三十九) (四十) (四十一) (四十二) (四十三) (四十四) (四十五) (四十六) (四十七) (四十八) (四十九) (五十) (五十一) (五十二) (五十三) (五十四) (五十五) (五十六) (五十七) (五十八) (五十九) (六十) (六十一) (六十二) (六十三) (六十四) (六十五) (六十六) (六十七) (六十八) (六十九) (七十) (七十一) (七十二) (七十三) (七十四) (七十五) (七十六) (七十七) (七十八) (七十九) (八十) (八十一) (八十二) (八十三) (八十四) (八十五) (八十六) (八十七) (八十八) (八十九) (九十) (九十一) (九十二) (九十三) (九十四) (九十五) (九十六) (九十七) (九十八) (九十九) (百)

20  
2X10

集まる

遊ぶ

開く

等しい

曲げる

(七) つぎの線の漢字の読みがなを  
線の右に書きなさい。

10  
1X10

温

板

横

面

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

40  
2X20

育

指

写真

整

動

流

品

神

葉

祭

○この答えを見て、書けなかったところは  
どこか、まちがったところはどこか、  
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、  
そのままにしないで、すぐに練習をして  
正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

おわり

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の(22)1×22  
よみがなを— さんの右にかきなさい。

1 ぼくは毎ばん、ねる前に

日記をつける。

2 先週は早おきをして、兄と

ラジオ体操をした。

3 算数で、いろいろな長さの

直線をものさしてはかった。

4 ごはんを食べた後、さらや

茶わんを台どころにはこぶ。

5 りんごをほうちゅうで半分に

切った。

6 新しいおもちゃを買って

もらった。早く友だちと

あそびたいな。

7 西の空に、弓のような形をした

細い月と、明るくかがやく

星がならんでいた。

(二) つぎの漢字のふたひらなはなんぼに  
かきまわすか。○の中はもう字をかきなさい。

日 4  
冬 3  
池 5  
光 3  
船 11  
南 9  
弟 7  
頭 16  
教 11

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎの  
ことばのよみをこたえなさい。

金色... きんいろ  
新聞紙... しんぶんし  
会話... かいわ  
竹馬... たけうま  
正直... しょうじき

(四) ○のころは、はなるか、とめるか、  
正しいかかたて○の中にかきなさい。

鳥 1  
野 4  
心 2  
鳥 1  
野 4  
心 2

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字の  
よみがなを— さんの右にかきなさい。

山はむこうに太ようがしずむ。  
寺のにわに太いまつの木がある。  
赤ちゃんが今にもなきそうだ。  
先生が黒ばんに大きく字を書く。  
ふてばこから黒のペンを出す。  
家ぞくてプールに行った。  
となりの家の犬がほえている。  
早口ことばを五回くりかえす。  
マットの上でうしろ回りをする。

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で  
ほくどど、どちらが正しいですか。  
ほうのばんごうに○をつけてなさい。正しい

紙 1 毛紙  
町 2 町内  
中 1 中上  
入 2 入場  
方 1 方角  
ふる 1 ふる理

(七) れいのようにおなじな漢字を  
□の中にかきなさい。

三組 ぬり絵  
近 い 通学  
水曜日 晴れ  
電線 白い雲  
引 き 引き 強い

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

秋 春 書く 読む  
夜 朝 歩く 走る  
姉 妹 ひくい 高い  
雨 雪 多い 少ない  
馬 牛 せまい 広い

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字を  
かきなさい。

校しやが古くなったので  
来 年たてかえるそうだ。  
どうぶつ園でパンダの  
親子を見た。  
とれたての海の魚が  
市場で売られている。

4 元 気な歌声が、二かいの

音 室 から聞こえる。  
お父さんはさいふから  
一万円さつを出して  
店の人がわたした。  
さか道を自てん車で  
下っていると、風が

7 外 国 の人が地 図 を

見せながら、交 番 の  
おまわりさんに 何 か  
たずねている。  
お わ り

○この答えを見て、書けなかったところは  
どこか、まちがったところはどこか、  
しっかりたしかめてください。  
○書けなかった字や、まちがったところは、  
そのままにしないで、すぐに練習をして  
正しくおぼえましょう。

漢検

2024年度  
第2回 日本漢字能力検定

ほんかんじのうりよくけんてい  
標準解答(こたえ)

ひょうじゆんかいとう  
検定日 2024年8月21日  
(公益) 日本漢字能力検定協会

1 つぎのぶんをよんで、  
かん字のよみがなを  
かきなさい。

1 こんどの 日よう日は、

2 早おきをして 林へ

4 虫とりにいく。

2 さいふから 百円を

6 出して、みせの 女の

人にわたした。

3 生まれたばかりの

9 赤ちゃんが 大きな

こえてないている。

4 ならった かん字を 二つ

つかって、文をつくる。

(40) 2x20

5 はしの上から 川を

16 見るとさかなが 五ひき

およいでいた。

6 はらっぱに 小さな 白い

20 花がさいている。

2 つぎの かん字の ふといところは  
なんばんに かきますか。○の  
なかに すう字を かきなさい。

(12) 1x12

右 3

竹 5

天 2

本 4

赤 3

虫 4

千 3

音 9

町 7

先 6

四 5

草 9

3 つぎのぶんをよんで、  
よみがなを — せんのかん字の  
よみがなを — せんのみきをかきなさい。

ピアノの 先生になりたい。

ゆびの 先に ソースがついた。

きのうの よるは 九じにねた。

うみで 貝を 九つひろった。

音がくしつてうたをうたう。

たいこを たたく 音が きこえた。

こうじょうで 火があつた。

ろうそくに 火をつける。

— うらへつづく —

4 つぎの ことばの よみがなを ください。  
ほうの ほんごうに ○ を つけなさい。

1 ざつ草 ① ざつそお ② ざつそう

2 八十 ① はちぢゅう ② はちじゅう

3 でん車 ① でんしゃ ② でんしや

4 名人 ① めいじん ② めえじん

5 一足 ① いっそく ② いっそく

5 □ に ひらがなを 一字 かいて つぎの  
ことばの よみを こたえなさい。

竹やぶ … たけやぶ

小石 … こいし

七千 … ななせん

出口 … ぐち

休けい … きゅうけい

6 つぎの □ の なかに かん字を かきなさい。

足 … 手 はれ … 雨

女 … 男 どろ … 土

火 … 水 はり … 糸

川 … 山 あさ日 … 夕

ね … 犬 上がる … 下がる

7 つぎのぶんをよんで、  
かん字を かきなさい。

1 うちの うさぎは 耳が

ながくて 目が 赤い。

2 六年生に けん玉を

3 みちの 左がわに 青い

やねの 花やさんがある。

4 げきで 王さまの やくを

するので 金いろの

かんむりをつくった。

5 学 校の もんの そばに

さくらの 木が

12 立 っている。

6 五月の 田うえの

ときに 村の 子どもが

てつだいをした。

7 森の 中に 入ると、

19 空気が ひんやりして

きもちよかった。

— おわり —

10級 V

○この答えを見て、書けなかったところは  
どこか、まちがったところはどこか、  
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、  
そのままにしないで、すぐに練習をして  
正しくおぼえましょう。

(不許複製)